



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年6月14日
文責：校長 江上 知男



プールを磨く！心も磨く！

水泳シーズン到来です！

6月9日(木)に、5・6年生がプール掃除を行いました。どう見ても足を入れたくない「泥水」に、子どもたちは6年生→5年生の「作業リレー」で果敢に挑みました。「指示待ち」ではなく、自分で仕事を見つけて時間内に終えようとする姿が随所に見られ、予定通り「プールに水を溜められる状態」になりました。暑い日でしたが子

どもたちの表情は清々しく、「力を発揮した」という満足した様子を見ることができました。

さて、今週はいよいよプール開き週間です。嘉島西小のプール水は「地下水」ですので冷たく、気温と水温のバランスを見ながら各学年で始めて行きます。これから夏休みまでの約1ヶ月間、各学年の実態に応じて、水泳の力をしっかり高めて欲しいと思います。

ところで、「水泳」の学習は体育という教科の中でも、特別な領域であり、絶対に身に付けさせたい技能だと考えています。理由として、大きく次の2つの理由があげられます。

＜命を守る手段になる運動である＞

毎年夏になると、川や海で必ず水の事故が起こります。水の事故は本当の「命取り」です。いざという時、自分の命を救ってくれるのは、「身につけている泳力」と「(過信ではない)泳げるという自信」だと思います。水泳は、いざというときに自分の命を守る大切な手段です。

＜体力に合わせて、一生続けられる運動である＞

スポーツにはいろんな種目・楽しみ方がありますが、適度な全身運動で、しかも年齢を重ねても取り組めるスポーツとなると、数は限られます。水泳はその数少ない一つであり、泳ぐことを覚えれば、健康作りや楽しみとして生涯にわたって続けることができる種目です。

なお、「安全・安心」な水泳の授業を保障するために、今年度も複数体制で指導を行います。本校の先生方は、子どもたちのレベルに応じて、水泳をじっくり教えてくれます。しっかり取り組んで、泳げるという自信を持つとともに、泳ぐことが好きになって欲しいと思います。

防災集会 & 引き渡し訓練 大変お世話になりました！



運営委員会の集会進行



引き渡し受付の様子

6月10日(金)は、本校の「防災デー」でした。まず、児童会主催の防災集会をオンラインで行いました。担当の深草先生が「備えの大切さ」を話した後、山元スクールカウンセラーが、「リラクゼーション」を指導してくださいました。その後、引き渡し訓練を行いました。保護者の皆さまには、平日の午後にも関わらず子どもたちを迎えに来ていただき、心から感謝します。短時間に整然とお子さんを引き取っていただく様子に積み重ねを感じました。出された反省点をもとに、いざという時に備えたいと思います。